

5月21日(木)

1じかんめ こくご「五、六ばめんの音読のくふうをしよう。」

- ① きょうかしょ19ページから20ページ6行目までを2回、音読しましょう。
1回目 チェック口 2回目 チェック口
- ② こくごノートのあたらしいページをひらき、1行目に「めあて」と書きましょう。
2、3行目に「五、六ばめんの音読のくふうをかんがえよう。」と書きましょう。
4行目に「〇とうじょうじんぶつ」と書き、5、6行目にとうじょうじんぶつを2人書きましょう。
- ③ きょうかしょ19ページから20ページ6行目のかいわ文(「」がついているおはなしことば)の右がわに、じょうぎでせんをひきましょう。そしてどんなふうを読んだらいいか、音読のくふうを書きこみましょう。3かしょありますよ。(19日分にのせた光村図書ホームページの「ふきのとう」ワークシート4をプリントして書きこんでもいいです。)
- ④ かいわ文いがいでもくふうできそうなところがあったら、書きこんでいいですよ。
- ⑤ 3かしょ書けたら、とうじょうじんぶつになりきって、もうど五、六ばめんを音読しましょう。
- ⑥ 上手に読めましたか。
かん字ドリルノートの10ページを、8ページとおなじようにていねいに書きましょう。
「ゆっくり読む」、読みがな、読読・・・と書きます。
がんばってね。
- ⑦ おうちの人に五、六ばめんの読みきかせをし、こくごノートとかん字ドリルノートを見せましょう。

5月21日(木)め

〇 め
 . . とふ五あ
 ううて
 じき六
 よかば
 うんめ
 じがん
 んえの
 ぶよ音
 つう読
 の
 く

2じかんめ さんすう「ひき算のしかたを考えよう②」

- ①きょうかしょ27ページ「47-15のひき算のしかた」をよくよみましょう。
- ②「くらいを たてにそろえてかく」ことと、「くらいごとに けいさんする」ことに気をつけて、27ページの下のれんしゅうもんだいを、ノートにやりましょう。
- ③おうちの人に まるつけをしてもらいましょう。
- ④ドリル14をドリルノートにやり、まるつけをしましょう。

ひきざんのしかたをかんがえよう 5月21日(木)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	+	-
27ページ												
△①			5	8			②	3	5			
			-	2	7			-	1	2		
③			8	8			④	7	6			
			-	1	6			-	3	3		

